

久喜市生活困窮の子どもに対する学習支援事業に係る公募型プロポーザル 質問及び回答

項番	資料名	ページ	該当箇所	質問事項	回答
1	実施要領	4	5	企画提案書に枚数制限はありますか。	企画提案書の枚数に具体的な制限はありません。 プレゼンテーションの時間が20分以内であることを鑑み、適切な枚数としてください。
2	特記仕様書	2	5 (2) ア	設置場所について、久喜市と受託者との協議とありますが、学習支援会場は久喜市が準備すると捉えてよろしいですか。	本仕様では設置場所を定めていないため、法人等が実施可能な会場をプロポーザルにて提示してください。 ただし、公民館等の一部施設において、既に令和7年度の一般の予約受付を開始しているため、通年で定期的な予約を取ることが難しい施設があります。 なお、令和6年度の会場である中央コミュニティセンターについては、令和7年度においても毎週土曜日の17時00分～22時の時間帯で先行予約を行っております。
3	—	—	—	令和5、6年度の生徒の登録人数、延べ参加人数、実施回数をお示ください。	各年度ごとの学習教室の実施回数は下記のとおりです。 令和5年度 登録人数 37名 延べ参加人数 358名 実施回数 76回 令和6年度（令和6年12月末日時点） 登録人数 36名 延べ参加人数 244名 実施回数 54回 ※令和5年度から、鷲宮地区内の施設（民間施設）では第2・第4水曜日（学習教室開催）を除いた水曜日は、自習スペースとして開放しています。
4	—	—	—	成果と課題があればお示ください。	これまでの成果及び、来年度に向けた課題は以下のとおりです。 （成果） 学習教室の開催や、家庭訪問等の実施により、学習支援及び自立した生活の支援に繋がりました。 （課題） ①学習教室への参加者の増加を図ること（利用対象者への周知・効果的な会場選定等） ②不登校で適応指導教室にも通学できないなど、社会的つながりが希薄な子どもがいる家庭に対する学習機会の確保や生活・悩み相談等の支援の拡充